

取扱説明書

プッター草刈機

HG-KIBC430

混合燃料
25 : 1

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、内容を理解してからお使いください。



目次

はじめに	3	点検・整備の仕方	24
安全上のご注意 製品を長くご愛顧いただくために		ギヤケースの点検	24
安全にお使いいただくために	4	プラッターの点検	25
エンジン刈払機の安全に係る事項	4	キャブレターの調整	26
エンジン刈払機の作業に係る事項	5	アイドルリングの調整	26
振動障害の防止	6	エアクリーナーの点検	26
主要諸元	7	点火プラグの点検・整備	27
安全ラベル・QRコードについて	7	ナイロンコードの掛け替え	28
各部の名称	8	ナイロンコードの掛け戻し	28
付属品	9	ナイロンコードの交換	29
組立て	10	長期間使用しない時	30
刈刃ユニットパイプの取付け	10	故障と思ったら	31
ハンドルの取付け	10	消耗品一覧・ご注文	32
車輪の取付け	11	オプション一覧・ご注文	33
飛散防止カバーの取付け	12	保証内容について	34
プラッターの取付け	13	お客様ご相談窓口	35
飛散防止カバー（透明）の取付け	14		
プラッターの角度調整	15		
ハンドルの角度調整	15		
ねじれや傾きの確認	15		
アクセルワイヤの確認	16		
運転前の点検	18		
混合燃料 25:1 の作り方	18		
燃料の点検・補充	19		
ナイロンコードの長さ確認	19		
プラッターの点検・交換	19		
運転操作の仕方	20		
エンジンのかけ方	20		
エンジンの止め方	21		
草刈作業の仕方	22		
草刈作業の仕方	22		
作業中の確認	23		

はじめに

このたびはプラッター草刈機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

プッター草刈機の安全に係る事項

警告



禁止

- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れしないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・ご使用前にこの説明書をお読みになり注意事項をよくご理解の上ご使用ください。
- ・正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- ・未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- ・成年者でも、操作の仕方がよく分からない場合は、独自の使用をしないでください。



指示

- ・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
- ・燃料を補給する時は必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行ってください。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちに拭取ってください。
- ・燃料キャップは確実に締めてください。
- ・プッターの取付けは確実に行ってください。
- ・必ず両手でしっかりハンドルを保持してください。
- ・エンジンを始動する時は、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- ・始動前点検を実施してください。
- ・使用中に異常音、異常振動があった時は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。

注意



指示



- ・燃料は潤滑油混合ガソリンを使ってください。
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のない所に保管してください。
- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・装置をご使用になる前に、エンジンの始動、停止の仕方を覚えてください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管してください。

安全にお使いいただくために



誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

プッター草刈機の作業に係る事項

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・本製品は、平地の畦草刈を用途として設計されたプッター草刈機です。・急傾斜地では使用しないでください。・落石や雪崩の恐れのある場所では作業を行わないでください。本来の用途以外では使用しないでください。・焚き火や燃料などの引火物のそばでの作業を行わないでください。・ディスク本体は決して足などで押さえないでください。・コンクリートブロックなどへ直接ディスクを当てないでください。ナイロンコードの極端な摩耗につながります。・身体の調子が悪い時、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。・動作中にプッターや回転部分に顔や手足を近づけないでください。・ご使用時は、使用者から15m内は危険です。人や動物が入らないようにしてください。・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くない時は使用しないでください。・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。・作業中に異物に当たったり、異物が巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、プッターに異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ本製品を再始動しないでください。・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。・自転車やバイクでの運搬はしないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・適切な時期に休憩をとってください。・本製品から離れる時は、必ずエンジンを停止してください。・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。・持ち運ぶ時は、エンジンを停止し、燃料タンクから燃料を抜き、プッターが完全に止まってから運搬してください。・車で運搬する時は、ロープなどで荷台に確実に固定してください。

注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・機械の稼働部分に絡まるような衣服は着用しないでください。・エンジンがかかっている状態で本製品から離れないでください。・チップソーでの刈払作業のようにプッター本体を浮かして使用しないでください。本製品の機能を発揮しないばかりか、本製品や刈払機の故障の原因につながりますのでご注意ください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・長袖、長ズボンを着用し、すべりにくい靴、手袋、保護メガネ、ヘルメット、防塵マスク、すねあてなどの作業に適した服装を心掛けてください。・万一に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。・スロットルレバーを放し、エンジンをアイドル状態にした時、プッターのケースの回転が止まらない場合は、アイドル調整を行ってください。・草刈り作業は、プッターを地面に置き、滑らし前進しながら行ってください。・刈り取った草や小石等の飛散は少量ですが、周囲の状況を確認し作業をしてください。・通常の作業でディスクは回転することはありませんが、草などがディスクとケースのすき間に巻きつきますとディスクが回転を始めます。そのまま使い続けると、本製品の機能を発揮しないばかりか、破損にもつながります。その時は一旦エンジンを停止し、ディスクとケースの間に入っている草などを取除いてください。カズラ科（つる状の草）に属している草は、絡みやすいのでご注意ください。・ナイロンコードは純正品（後端付丸型直径3mm 長さ250mmタイプ）を使用してください。他のコードを使用すると能力の低下や故障の原因につながる場合があります。・本製品を長時間保管する時は、取扱説明書に従って保管してください。

安全にお使いいただくために

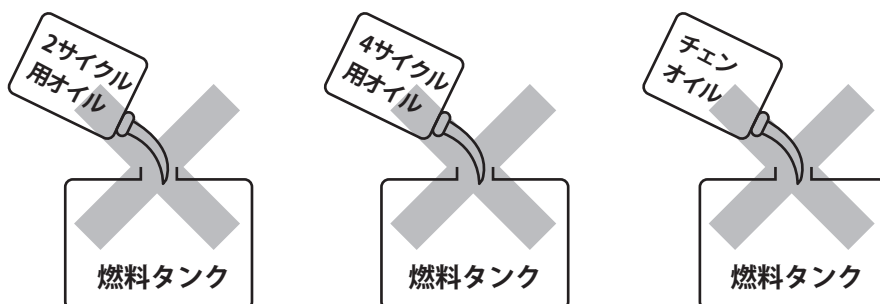
誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

プッター草刈機の作業に係る事項



注意

- ・弊社は、燃料の販売はしておりません。必ず別途燃料をご準備ください。
- ・燃料タンクに、2サイクル用オイルだけを入れしないでください。
- ・燃料タンクに4サイクル用オイル、チェーンオイルを入れしないでください。



振動障害の防止

●1日の使用時間について

1日の作業時間は、機体または取扱説明書に表示の「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」により、厚生労働省通達で決められています。

①10m/s ² より小さい場合		②10m/s ² より大きい場合	
1回の連続作業時間	10分以内	1回の連続作業時間	10分以内
1日の作業時間	2時間以内	1日の作業時間	T: 1日の最大作業時間 T=200 ÷ (a×a) a: 周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値(m/s ²)

●製造時の振動レベル維持のため

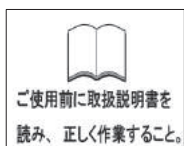
- ・定期的に点検、整備を行い、常に最良の状態を保ってください。
- ・異常がある場合、速やかに使用を中止し、点検整備を行ってください。

主要諸元

モデル名	HG-KIBC430
排気量	43cc
燃料	混合燃料 25:1
燃料タンク容量	700ml
エンジン	2ストローク空冷エンジン
始動方法	リコイルターター
ディスク径	300mm
刈幅	350mm
3軸合成値	8.0m/s ² K=1.5m/s ²
本体重量	10kg

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
 そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
 また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ご理解・ご了承ください。

安全ラベル・QRコードについて



ご使用前に取扱説明書を読み、正しく作業してください。



飛散防止カバーを取外さないでください。



作業時は保護メガネ、耳栓、ヘルメットなど保護具を着用してください。



作業中は15m以内に人、動物を近づけないでください。



草刈作業時の飛散物に注意してください。



このQRコードを読み取ることで、「組立て」の動画でご覧いただくことができます。また、「整備手順」「ワンポイント」や「取扱いの注意」等最新情報を随時追加・更新していきます。ぜひご利用ください。

※お持ちのスマートフォンにQRコードを読み取る機能が搭載されていない場合は、QRコードを読み取るためのアプリをダウンロードしてください。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-kibc430n.html>

※本取扱説明書と動画では、手順が異なる場合があります。ご了承ください。

各部の名称



付属品

●梱包部品一覧表

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
 2. 装置を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。
 3. 梱包材を慎重に検査し、試用する前に廃棄しないでください。
- 不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

⚠ 警告

- ・不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

<p>A. エンジン・ハンドル</p> 	<p>B. 刈刃ユニットパイプ</p> 		
<p>C. 車輪ユニット</p> 		<p>D. プラッター</p> 	
<p>E. 飛散防止カバー</p> 	<p>E. 飛散防止カバー(透明)</p> 	<p>G. 工具</p> 	
<p>H. エンジン取付ネジ</p> 	<p>I. 飛散防止カバー押さえ金具</p> 	<p>J. 飛散防止カバー(透明)止めネジ</p> 	<p>K. 車輪取付金具</p> 

■ご用意いただくもの（混合燃料を作る場合に必要になります）

- ・ 無鉛レギュラーガソリン
- ・ 2サイクル用オイル JASO FC
- ・ 漏斗(じょうご)
- ・ 混合タンク

組立て

警告

- ・組立ては平坦な場所で行ってください。不安定な場所で行うと本機が倒れ、けがにつながる恐れがあります。
- ・組立てを行う時は、必ずエンジンを停止してから行ってください。
- ・組立作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- ・組立後は、すべての部品が確実に取付けられていることを確認してください。



このQRコードを読み取ることで、「組立て」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-kibc430n.html>

刈刃ユニットパイプの取付け

エンジンに刈刃ユニットパイプを取付けます。

■使用工具

六角レンチ (G-1)

- 1 エンジンのシャフト取付け位置の穴と刈刃ユニットパイプの取付穴を合わせます。



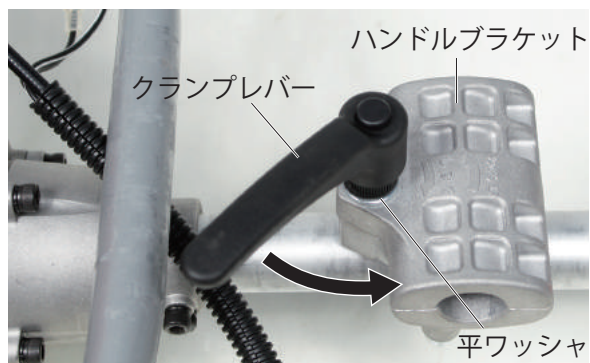
- 2 エンジン取付ネジをはめ、六角レンチで4カ所均等に締付けます。



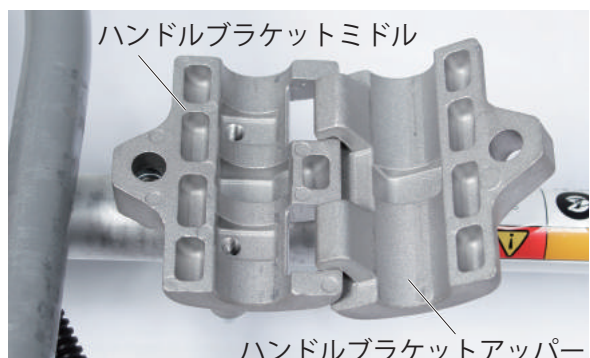
ハンドルの取付け

刈刃ユニットパイプにハンドルを取付けます。

- 1 刈刃ユニットパイプに付いているハンドルブラケットのクランプレバーを、反時計回りに回して一旦外します。※平ワッシャを紛失しないようご注意ください。



- 2 ハンドルブラケットアッパーを開き、ハンドルをハンドルブラケットミドルの溝にセットします。



組立て

3 ハンドルブラケットアッパーをかぶせます。



4 一旦外したクランプレバーを取付け、時計回りに回し軽く締めます。この時点では、ハンドルの角度調整は不要です。
※平ワッシャを入れ忘れないようご注意ください。



👉 ポイント

クランプレバーが締まらない。

クランプレバーを締付けても空回りして締付けられない場合があります。

これは、ナットが下に下がってしまい、クランプレバーのネジ部がナットに届かないためです。

この場合は、写真のようにマイナスドライバー等でナットを上を持ち上げながらクランプレバーを回すと締付けられます。



マイナスドライバー等

車輪の取付け

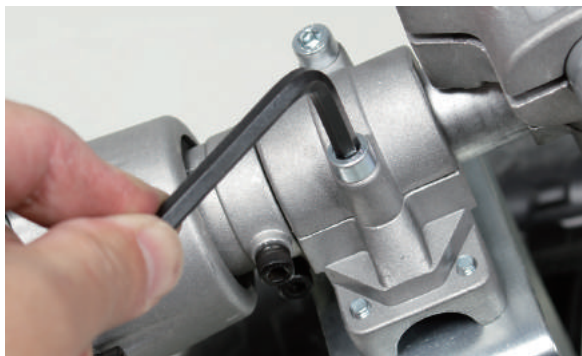
刈刃ユニットパイプに車輪ユニットを取付けます。

■使用工具
六角レンチ (G-2)

1 刈刃ユニットパイプに車輪ユニットのブラケットをあてがいます。



2 車輪取付金具をかぶせ、六角ボルトをはめ、六角レンチで締めます。



組立て

飛散防止カバーの取付け

刈刃ユニットパイプに飛散防止カバーを取付けます。

■使用工具

スパナ (G-3) 、ボックスレンチ (G-4)

- 1 飛散防護カバー取付溝を刈刃ユニットパイプの矢印シールの位置合わせます。

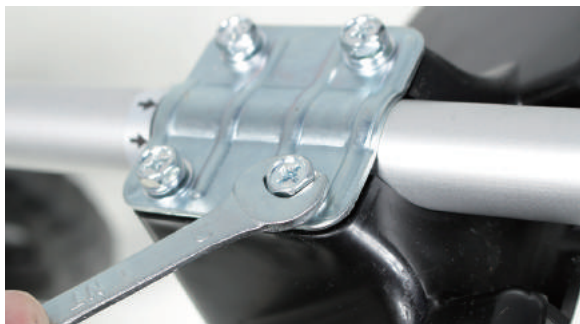
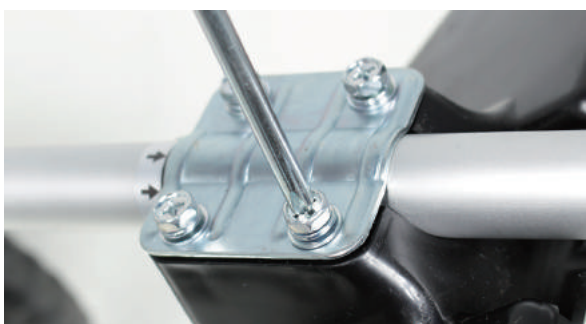


- 2 飛散防護カバー押さえ金具をかぶせ、取付穴に取付ボルトを入れます。



- 3 取付ボルト4本を飛散防止カバーが落ちない程度に、ボックスレンチのプラスドライバーもしくはスパナで軽く締めます。

※本締めは、ハンドル、プラッターの取付後になります。



組立て

警告

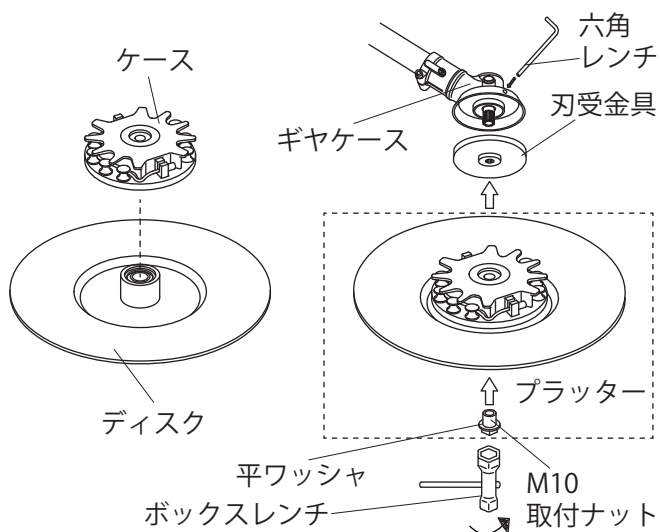
- ・ プラッターを取付ける時は、必ずエンジンを停止してください。
- ・ プラッターにひび割れ、変形がないことを確認後、取付けてください。
- ・ 取付後、プラッターにがたつきがなく、中心の丸穴にずれが無いことを確認してください。
- ・ エンジンをかけた際、振動が大きい場合は、偏芯の可能性があります。そのまま使用されますと、重大な事故や故障につながります。プラッターは確実に取付けてください。

プラッターの取付け

ギヤケースにプラッターを取付けます。

■使用工具

六角レンチ (G-1)、ボックスレンチ (G-4)



- 1 ギヤケースから取付ナットを時計回りに回して一旦外します。※平ワッシャを紛失しないようご注意ください。



- 2 ギヤケースの穴と刃受け金具の穴を合わせ、六角レンチを挿込み回転を止めます。



- 3 刃受け金具を押さえながらギヤケースの軸にケース、ディスクを通し、M10取付ナットで留めボックスレンチで締付けます。



組立て

4 プラッターにガタツキがないか確認します。



⚠ 注意

- ・刃受金具の凸部がギヤケースの取付穴にはまり込んでいることを必ず確認してください。
- ・取付ナットの締付けが弱いと使用中に外れ、大変危険です。

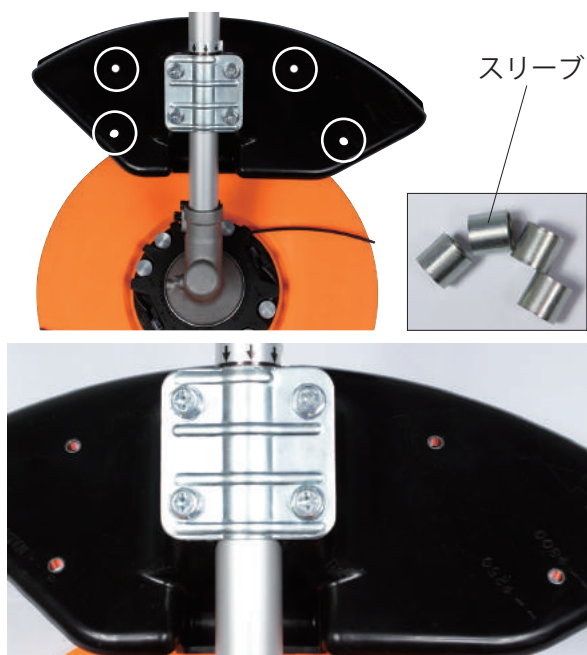
飛散防止カバー（透明）の取付け

飛散防止カバーの上に飛散防止カバー（透明）を取付けます。

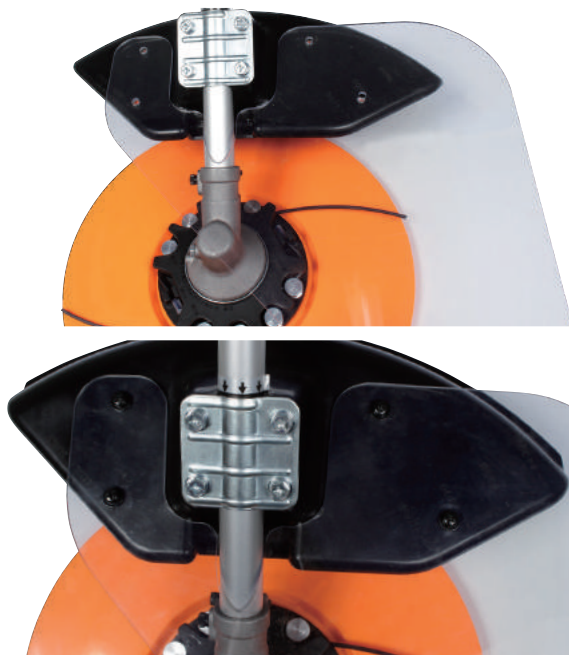
■使用工具

六角レンチ（G-2）、スパナ（G-3）

1 スリーブを飛散防止カバーの4カ所の穴に挿入します。



2 飛散防止カバーの取付穴と飛散防止カバー（透明）の取付穴を合わせ、上からネジを挿入します。



3 下からナットをはめ、スパナでナットを押さえながら、プラスドライバーで締付けます。

⚠ 注意

- ・ネジを強く締めすぎると、飛散防止カバーが破損しますので、ご注意ください。



組立て

プラッターの角度調整

■使用工具

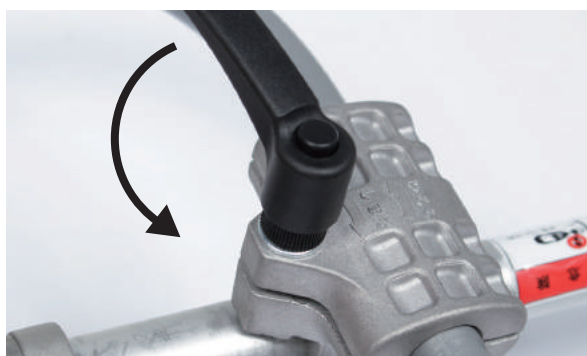
六角レンチ (G-2)

- 1 プラッターが地面と平行になるように、車輪ユニットの位置を前後に調整します。調整の仕方は、P.11の「車輪の取付け」を参照ください。



ハンドルの角度調整

- 1 クランプレバーを反時計回りに回して緩めます。



- 2 ハンドルを操作しやすい角度にしたら、クランプレバーを時計回りに回して固定します。



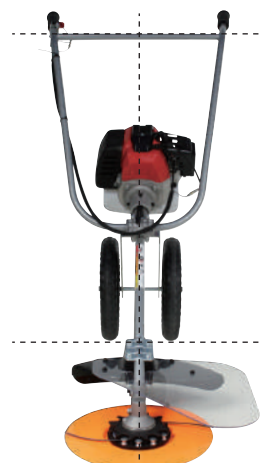
👉 ポイント

クランプレバーは好きな位置で固定できる
クランプレバーを持ち上げて回すことで、お好みの位置で固定出来ます。



ねじれや傾きの確認

- 1 本製品を正面から見て、ハンドル、車輪、プラッター、飛散防止カバーのねじれや傾きがないか確認し、問題がなければ各部の本締めをします。



組立て

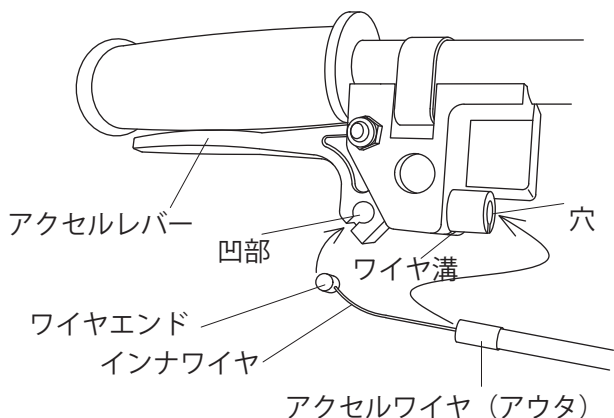
アクセルワイヤの確認

●アクセルレバーを操作し、アクセルワイヤの外れ、動作確認を行います。

ハンドル側のアクセルワイヤが外れている場合は、下記手順に従い、アクセルワイヤを取付けてください。



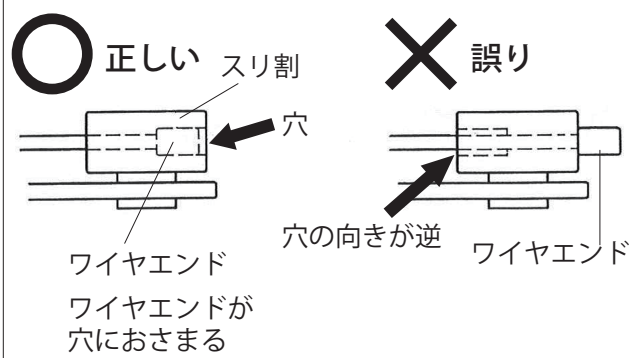
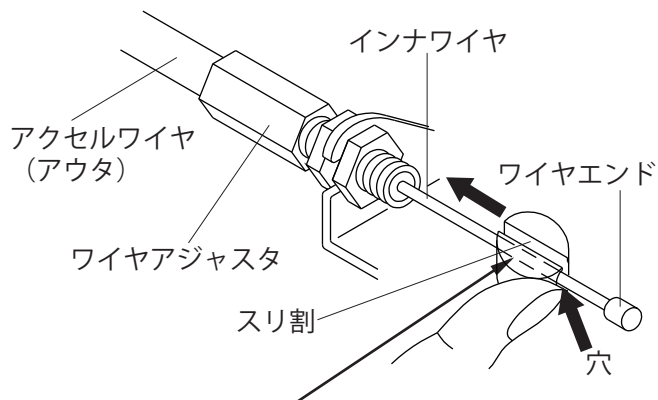
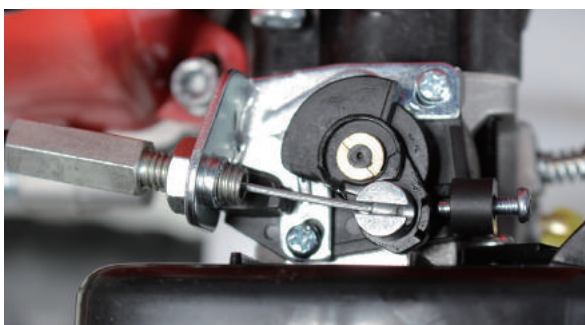
1 アクセルレバーをいっぱい引きます。



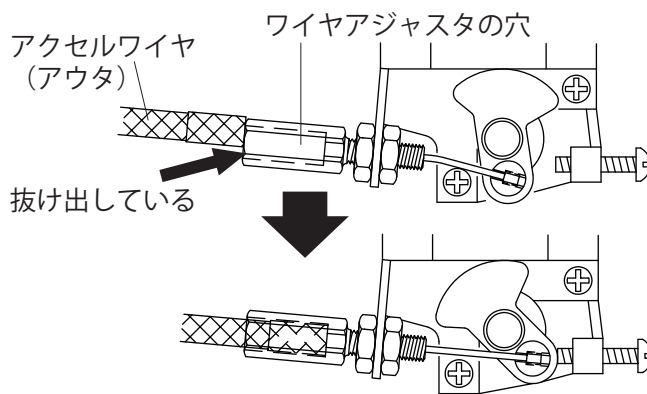
2 ワイヤエンドをアクセルレバーの凹部にはめ込み、インナワイヤをワイヤ溝に通します。

3 アクセルレバーの穴にアクセルワイヤ (アウタ) を奥まで挿込みます。

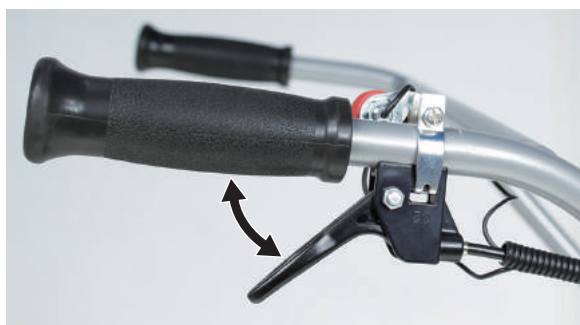
●エンジン側のアクセルワイヤが外れている場合は、ワイヤアジャスタにアクセルワイヤ (アウタ) を通し、ワイヤエンドをスリ割の穴にはめ込みます。



●エンジン側のアクセルワイヤ (アウタ) がワイヤアジャスタの穴から抜け出している場合は、ワイヤアジャスタにアクセルワイヤ (アウタ) をはめ込みます。

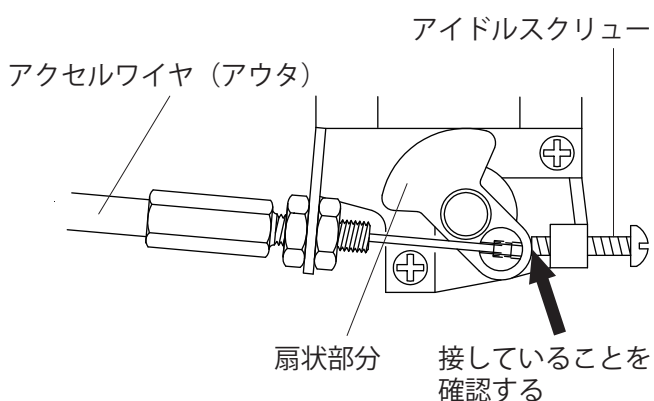


1 アクセルワイヤを正常な位置に取付け完了後、アクセルレバーを操作し、動作確認を行います。



組立て

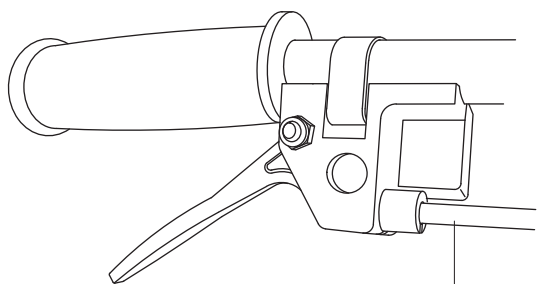
- 2** アクセルレバーから手を放した際、キャブレターの扇状部分がアイドルスクリューに接していることを確認します。



⚠ 注意

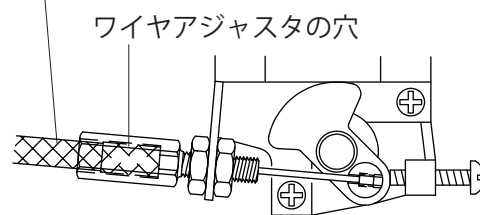
- 扇状部分がアイドルスクリューに接していない状態でエンジンを始動すると、始動と同時にプラーターが回る場合があります。危険です。

- 3** 扇状部分とアイドルスクリューのすき間がある場合は、アクセルワイヤ (アウタ) がアクセルレバーの穴、もしくは、ワイヤアジャスタの穴の奥まで入っていない可能性があります。再度アクセルワイヤの取付け確認を行ってください。



アクセルワイヤ (アウタ) を奥まで入れる

アクセルワイヤ (アウタ) を奥まで入れる



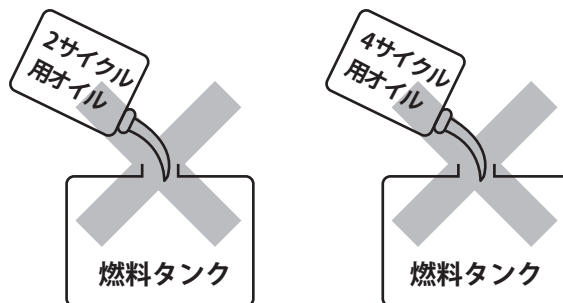
運転前の点検

警告

- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・燃料を補給する時は必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行ってください。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちに拭き取ってください。
- ・燃料は、無鉛レギュラーガソリンと2サイクルエンジンオイルの混合燃料を使用してください。ガソリンだけで運転するとエンジンが焼き付きます。
- ・混合燃料は、一度に使い切るだけ作ってください。

注意

- ・燃料キャップは確実に締めてください。
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のない所に保管してください。
- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。
- ・弊社は、燃料の販売はしておりません。必ず別途燃料をご準備ください。
- ・燃料タンクに2サイクル用オイルだけを入れないでください。
- ・燃料タンクに4サイクル用オイルを入れないでください。



混合燃料 25:1 の作り方



このQRコードを読み取ることで、「混合燃料 25:1 の作り方」を動画でご覧いただくことができます。
パソコンでご覧になる場合は、
<http://www.shop.haige.jp/video/hg-kibc430n.html>

市販の25:1~50:1というような幅を持たせた混合燃料やその他使用範囲のある混合燃料は、絶対に使用しないでください。
エンジン焼き付きの原因になります。

■ご用意いただくもの

- ・無鉛レギュラーガソリン
 - ・2サイクル用オイル JASO FC
 - ・漏斗(じょうご)
 - ・混合タンク
- を準備します。

- 1 混合タンクに無鉛レギュラーガソリン25に対して、2サイクル用オイルを1の割合で入れます。
- 2 混合タンクのキャップをしっかりと締め、混合タンクを振り、カクハンします。

運転前の点検

燃料の点検・補充

燃料の量を点検し、不足している場合は補給します。

■燃料の給油

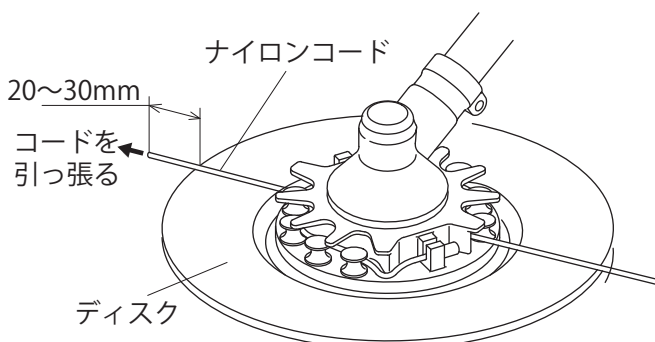
- 1 潤滑油混合ガソリン (25:1) を準備します。P.18 参照
- 2 燃料キャップ面を上にして開けます。



- 3 潤滑油混合ガソリン (25:1) を、少しずつこぼさないよう漏斗 (じょうご) 等を使い給油します。
- 4 給油が終わったら燃料キャップをしっかり締めます。

ナイロンコードの長さ確認

- 1 使用前には、ナイロンコードを引っ張り、ディスクよりコードが20~30mm出ていることを確認します。
- 2 出代が短い場合又は長い場合は、P.28の「ナイロンコードの掛け替え」を参照してください。



警告

- プラッターを取付ける時は、必ずエンジンを停止してください。
- 各部に緩みがないか確認してください。緩んだまま使用すると、重大な事故を引き起こす恐れがあります。

プラッターの点検・交換

プラッターの状態を点検し、不具合がある場合は新しいプラッターに交換します。

- 1 プラッターの緩みがないか点検します。



- 3 刃受金具の凸部がケースの取付穴にはまり込んでいることを必ず確認してください。(P.13プラッターの取付けを参照)
- 4 プラッターや本体などにひび割れ、曲がり、欠け、摩耗がないか点検します。不具合がある場合は、新しい部品に交換してください。

- 5 ディスク内部のベアリング上下やギヤケース内に定期的にグリスを塗布してください。(P.24参照)



運転操作の仕方

警告



禁止

- ・燃料を補給した場所でエンジンを始動しないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので高温部に触れないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れしないでください。



指示

- ・エンジン始動時、プラッターが回り始めることがあるので、プラッターが地面等に触れていないことを確認してください。
- ・平坦な場所で作業を行ってください。
- ・エンジン始動後、異常を感じたり、予測される場合はすぐにエンジンを停止してください。
- ・本機から離れる時は必ずエンジンを停止してください。
- ・少しの移動でもエンジンを停止し運搬してください。

注意

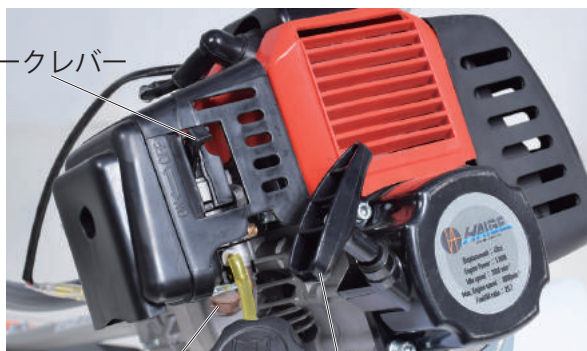
- ・エンジンを始動する時は、周囲に人や動物がいないことを確認してください。必ず両手でしっかりハンドルを保持してください。



このQRコードを読み取ることで、「運転操作の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-kibc430n.html>

エンジンのかけ方

チョークレバー



プライマリーポンプ

リコイルスターター

- 1 プライマリーポンプを数回押し、燃料を引き出します。※燃料が貯まったらOK。



プライマリーポンプ

- 2 チョークレバーを上「閉 (OFF)」にします。(エンジンが冷えている場合)この時、写真のように確実に上までレバーを上げてください。



- 3 本機をしっかり保持し、リコイルスターターロープを引きます。※ロープを引き出すと止まる位置があるので、そこから素早く引きます。(ロープは一杯に引ききらないでください。)



運転操作の仕方

👉 ポイント

この時、初爆が一回だけ「ブルンッ」と起こります。一回だけなので聞き逃さないようにしてください。ここで聞き逃して何度もチョークを閉じたままリコイルスターターロープを引くと、点火プラグを濡らしてしまいます。特に注意が必要です。万が一、濡らしてしまった場合は、P.27をご覧ください。

- 4** 初爆の確認ができればチョークレバーを「開 (ON)」にします。

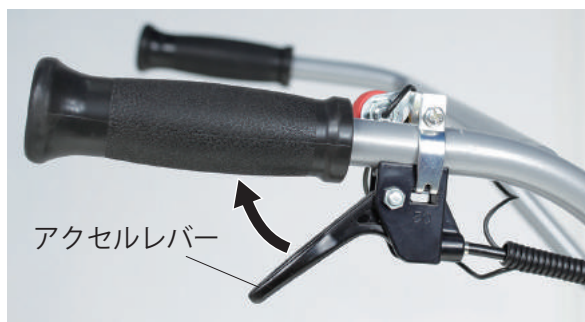


- 5** エンジンが始動したら1~2分程度暖気運転をします。

エンジンのアイドリング回転速度は出荷時に調整済ですが、もしディスクが回転する場合は、アイドリングの調整を行ってください。P.26参照

- 6** エンジンの回転数が安定し、低速から高速回転にしたときに滑らかに加速するようになれば暖機運転完了です。

- 7** アクセルレバーを握るとエンジン回転が速くなります。



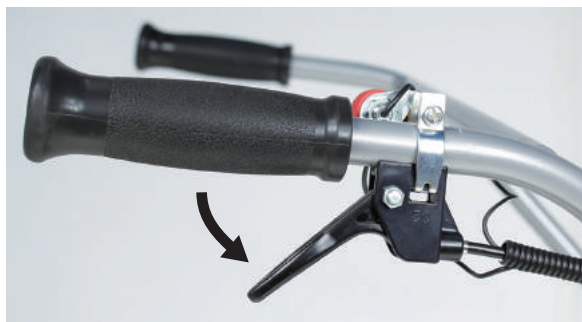
👉 ポイント

エンジン停止直後の再始動には、プライマリーポンプを押さずにチョークレバーを「開 (ON)」にし、リコイルスターターロープを引いてください。

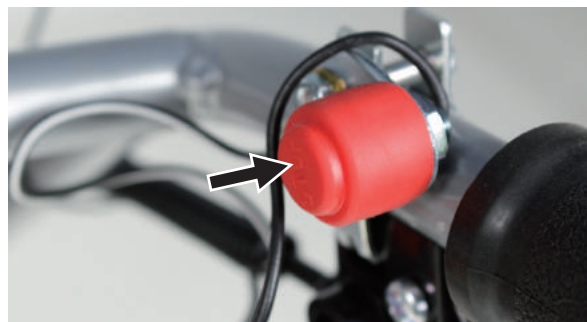
エンジンの止め方

■停止手順

- 1** アクセルレバーより手を放し、低速運転にします。



- 2** キルスイッチを長押しするとエンジンが停止します。



⚠️ 注意

- ・感電事故防止のため、エンジンが止まるまではプラグキャップに触らないでください。
- ・エンジン停止後しばらくは、エンジン、マフラ等の高温部に触らないでください。やけどの恐れがあります。

草刈作業の仕方

警告



禁止

- ・身体の調子が悪い時、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・動作中にプラッターや回転部に顔や手足を近づけないでください。
- ・ご使用時は、使用者から15m以内は危険です。人や動物が入らないようにしてください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くない時は使用しないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- ・作業中に異物に当たったり、異物が巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、プラッターに異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ装置を再始動しないでください。
- ・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- ・作業中、ディスク本体は決して足などで押さえないでください。
- ・傾斜地では使用しないでください。
- ・石、コンクリート、金属など硬質な物がある場所では使用しないでください。
- ・ナイロンコードの長さ調整や交換時は、必ずエンジンを切ってから行ってください。



指示

- ・適切な時期に休憩をとってください。
- ・草刈作業に適した服装、靴、保護メガネ等の保護具を装着し安全な作業をしてください。
- ・本機から離れる時は、必ずエンジンを停止してください。
- ・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
- ・少しの移動でもエンジンを停止し、燃料タンクから燃料を抜き運搬してください。
- ・作業はしっかりハンドルを握って操作してください。



このQRコードを読み取ることで、「草刈作業の仕方」を動画でご覧いただけます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-kibc430n.html>

草刈作業の仕方

- 1 P.20の「エンジンのかけ方」に従いエンジンを始動してください。
- 2 草刈作業中はエンジンの回転を高速に保ってください。
- 3 ディスクの底を地面と平行に軽く置き、滑らせながら前進してください。



重要

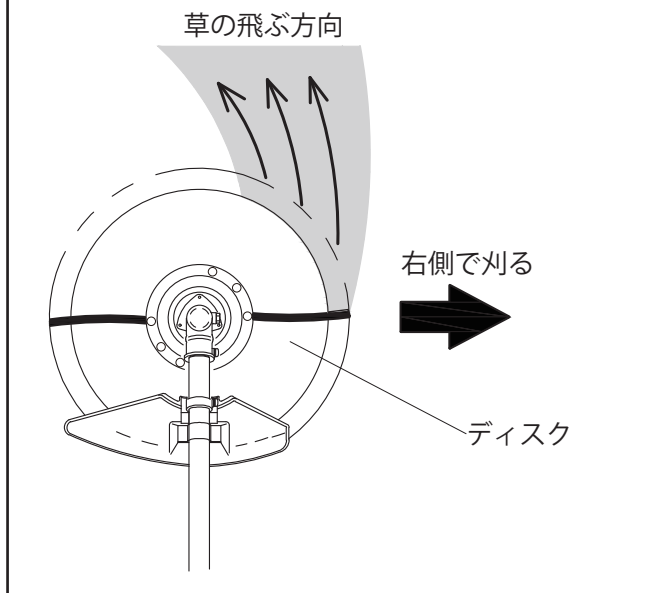
チップソーのように浮かして斜めに使用いたしますと、破損の原因になります。
必ず地面に軽く置き滑らせるように草刈作業を行ってください。

危険

- ・傾斜地で使用されますと、無理な姿勢での作業になり危険を伴いますので傾斜地では使用しないでください。また、プラッターのディスクに負荷がかかり破損の原因になります。
- ・通常の作業でディスクは回転することはありませんが、草などがディスクとケースの隙間に巻き付きまるとディスクが回転を始めます。そのまま使い続けまると、本機の性能を発揮しないばかりか、破損にもつながります。その時は、エンジンを一旦停止し、草などを取除いてください。特にカズラ科（つる草）に属している草は、絡みやすいのでご注意ください。

草刈作業の仕方

ディスクの右側で刈ると、刈り草が身体から遠ざかる方向に飛びますので、より安全に作業が行なえます。



作業中の確認

- 1 草刈作業中、20分を目安にナイロンコードの長さを確認してください。
- 2 ナイロンコードが摩耗して切れなくなった場合は、エンジンを止めてから、「ナイロンコードの掛け替え」の手順でナイロンコードを掛け替えてください。(P.28参照)
- 3 ナイロンコードは1本で3回掛け替えることが出来ます。3回掛け替え後の作業でナイロンコードが摩耗したら、新しいナイロンコードに交換してください。(P.29参照)
- 4 通常の作業でディスクが回転することはありませんが、草などがケースのすき間に巻きつくとディスクが回転を始めます。
そのまま使い続けるとプラッター本来の性能を発揮しないばかりか、本機の破損、故障につながりますので、その時は一旦エンジンを切って、ディスクとケースの間に入っている草などを取除いてください。

5 取付ナットが緩んでいないか確認してください。緩んでいる時は増し締めし、確実に締付けてください。(P.13参照)

6 ナイロンコードの交換時、取付ナットの緩み確認時には、同時にプラッターのディスクの割れ、カケの有無、また、ディスク中心軸のベアリングのガタつき、焼付き等の有無を確認してください。
ディスクに異常がある場合は、新しいプラッターと交換してください。

警告

- ・作業中の確認は、必ずエンジンを止めてから行ってください。

重要

プラッターの取付ナットが緩んでいるとディスクに振動が起こり、故障の原因になります。
本体とプラッターは確実に締付けて、緩みのない状態で作業を行ってください。(P.13「プラッターの取付け」を参照)

点検整備・清掃の仕方

警告

- ・点検整備をする時は、必ずエンジンを停止してから行ってください。
- ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- ・点検整備後は、すべての部品を確実に取付けたことを確認してください。

注意

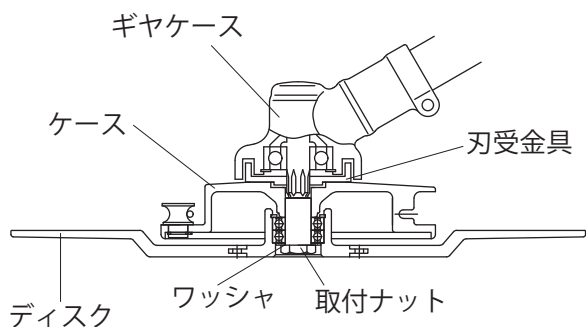
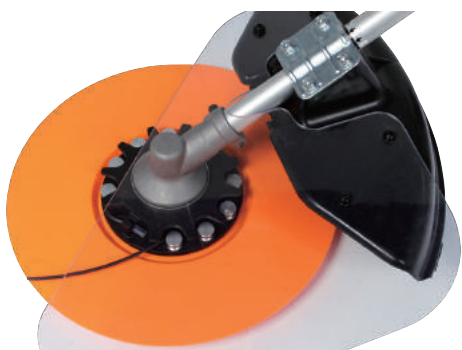
- ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。また、手袋を着用して作業を行ってください。

このQRコードを読み取ることで、「点検整備・清掃の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-kibc430n.html>

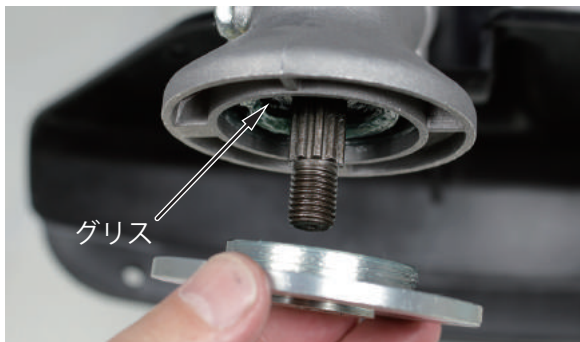
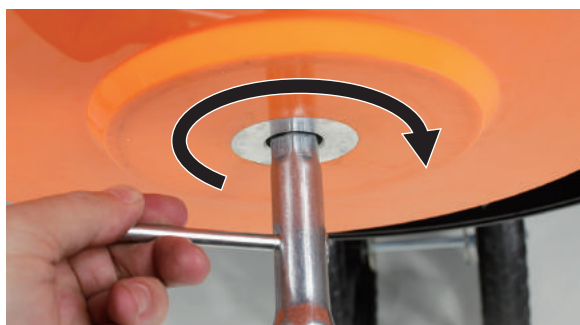
ギヤケースの点検

作業中ギヤケースに、草・ビニール・ひもなどが絡みついたり、刃受金具の内側にゴミが詰まったままにすると、ギヤケースの故障につながります。

- 1 ナイロンコード交換時又は作業中随時、取付ナット、プラッター（ディスク、ケース、ワッシャ）刃受金具を外し、ゴミ等を取除きます。

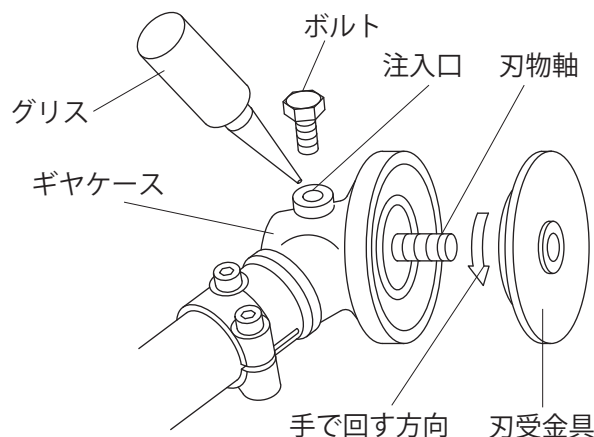


- 2 プラッター取付ナットを外し、ディスク、ケース、刃受金具を外します。



- 3 ギヤケースのボルトを外し、刃物軸を矢印の方向に手で回しながら、耐熱用リチウム系グリスを注入口の口元まで注入し、ボルトを元通りに締めます。

およそ50時間使用毎にグリス(シェルアルバニヤ No2又は相当品)を補充します。



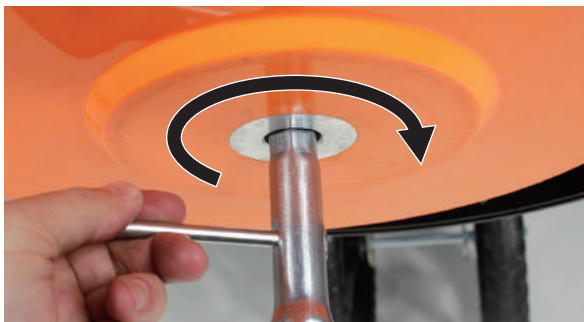
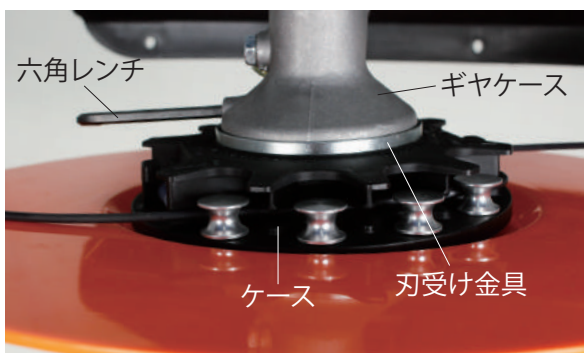
点検整備・清掃の仕方

プラッターの点検

ディスクやケースに、草・ビニールひもなどが絡みついたり、ケースの内側にゴミが詰まったりすると、本機の故障の原因になります。

作業中、ゴミ等の詰まりが確認された場合、随時、取付けナットを外し、ゴミ等を取除いてください。

- 1 ギヤケースの穴と刃受け金具の穴を合わせ、六角レンチを挿込み回転を止めた状態で、取付けナットをボックスレンチで外します。



- 2 草やゴミなどを取除きます。

- 3 ディスク、ケース等にひび割れ、曲がり、欠け、摩耗が無い点検します。
不具合がある場合は、新しい部品に交換してください。

- 4 ボルト(ナット)の緩みを点検し、緩んでいる場合は増し締めします。また、摩耗していたら新品と交換してください。

- 5 プラッターを本機に取付後、ケースを持ちディスクを手で回します。
手で回らなかったり、ケースと一緒に回ろうとする場合は、汚れが付着している可能性があります。
ディスク内部のベアリング表裏を定期的にパーツクリーナー等で掃除をし、その後グリスを塗布してください。



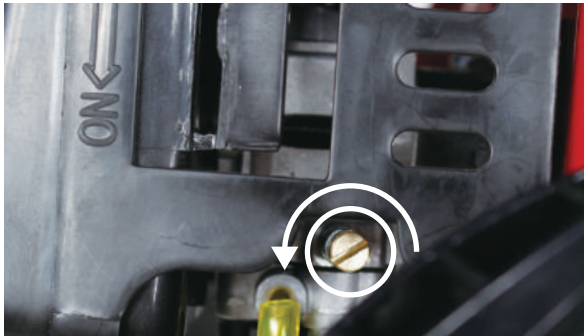
- 6 掃除をしても手で回らなかったり、ケースと一緒に回ろうとする場合、又はディスクのベアリングにがたつきがある場合は、ベアリングに不具合が発生していますので、新しいプラッターに交換してください。

点検整備・清掃の仕方

キャブレターの調整

アクセルを握ってもエンジンが吹き上がらない時は、キャブレターの調整をします。

- 1 反時計回りに半回転ずつ回します。



アイドリングの調整

エンジン始動時にプラッターが回転したり、アクセルレバーを低速側に戻し、アイドリング状態にしてもプラッターが回転する場合は、アイドリング調整を行います。

- 1 アイドリング調整は、ドライバーで調整スクリューを回してください。
- 2 アイドリング時に調整スクリューを反時計回りに回すと、回転が下がりプラッターが回転しなくなります。調整スクリューを時計回りに回すと回転数が上がります。



ネジやナット類の点検

- 1 各部のネジやナット類の緩み脱落などないか確認します。緩みがあれば増し締めします。脱落している場合は、確実に取付けます。

エアクリーナーの点検

エアフィルタの汚れを点検し、汚れがひどいときはよく洗います。

- 1 エアクリーナーカバーを六角レンチで取外します。



- 2 エアフィルタの汚れがひどい場合は、中性洗剤で薄めた水で軽く洗い、よく乾燥させます。



- 3 エアフィルタが破れた場合は、新しいエアフィルタに交換してください。
- 4 取外しと逆の手順で取付けます。

点検整備・清掃の仕方

点火プラグの点検・整備

点火プラグを外し、電極の点検・清掃を行います。
※エンジンが冷えている状態で行ってください。

■点検手順

- 1** 点火プラグキャップを外し、付属のプラグレンチで、点火プラグを取外します。
※キャップを外す際、左右にグリグリ回しながら引き抜くことで簡単に外すことができます。



- 2** 点火プラグをボックスレンチで取外します。(反時計回り)



- 3** 先端が燃料で濡れている場合は拭取り、点火プラグを取付けずに繰り返しリコイルスターターを引っ張り、余分な燃料を排出させます。
5.の要領で火花が出るか確認します。

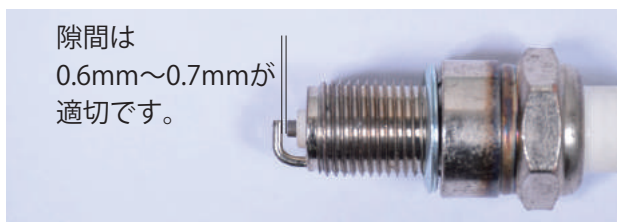
- 4** 点火プラグの先端が黒ずんでいる場合は、ワイヤブラシで清掃します。



- 5** プラグキャップにプラグを確実にはめ、プラグ先端を金属部に当てながらリコイルスターターを引っ張ります。この時プラグ先端から火花が出れば、正常です。
※手袋着用で行ってください。



- 6** 電極間隔は0.6mm～0.7mmになるように調整します。



適応点火プラグ	NGK	BM7A
---------	-----	------

※市販品をご購入の場合は、外した点火プラグを持参し、大きさ・長さを確認しお求めください。

- 7** 取外しと逆の手順で取付けます。

点検整備・清掃の仕方



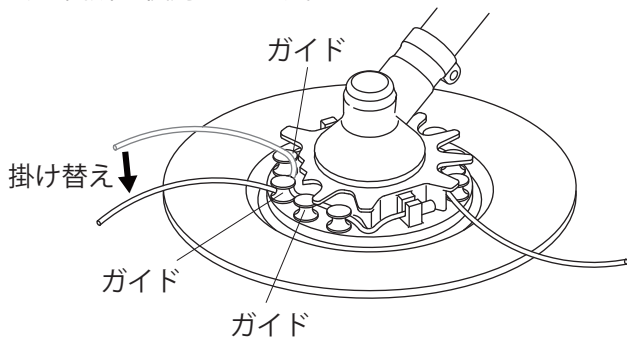
警告

・ナイロンコードの掛け替え・掛け戻しをする時は、必ずエンジンを停止してから行ってください。

ナイロンコードの掛け替え

ナイロンコードが摩耗して切れなくなった場合は、掛け替えをします。

1本のナイロンコードを3回掛け替えることができ、4箇所で使用できます。

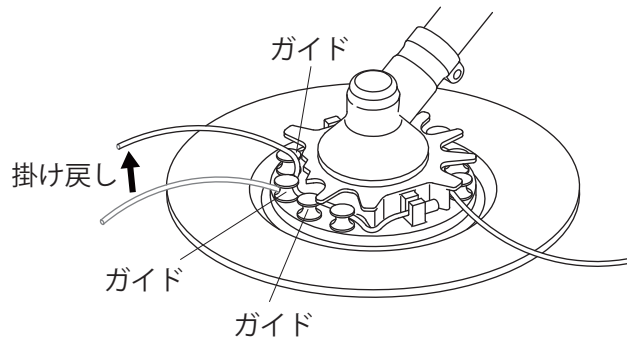


- 1 ケース上部を持ち固定し、ナイロンコードをガイド上に乗せ越えさせ、手前のガイドとの間に掛け替えます。



ナイロンコードの掛け戻し

ナイロンコードが20～30mm以上出ている場合は、出力不足になるので掛け戻します。



- 1 ケース上部を持ち固定し、ナイロンコードをガイド上に乗せ越えさせ、奥のガイドとの間に掛け戻します。



点検整備・清掃の仕方

警告

・ナイロンコードの交換は、必ずエンジンを停止してから行ってください。

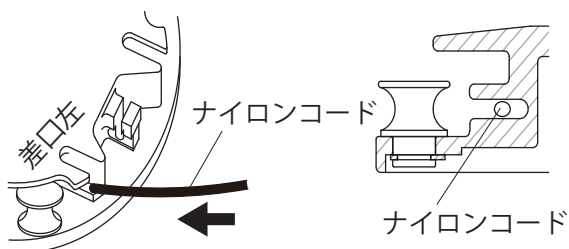
ナイロンコードの交換

短くなったナイロンコードの交換を行います。

1 ナイロンコードをケースから外します。



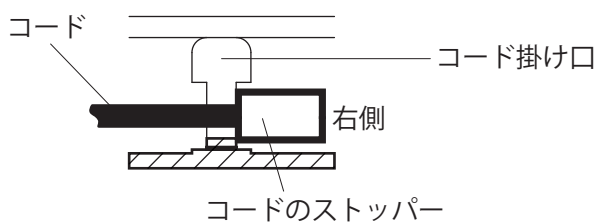
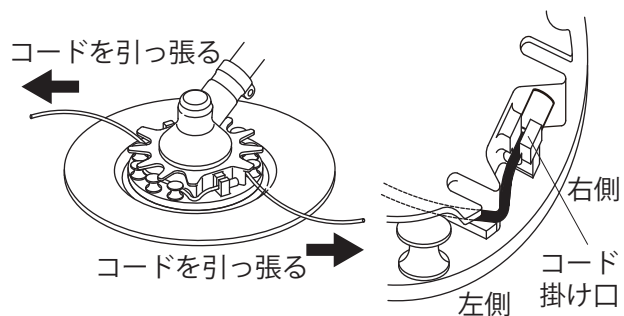
2 新しいナイロンコードを表示の「差口左」に入れます。



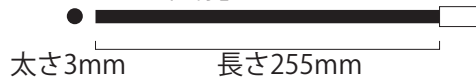
3 ナイロンコードのストッパーをコード掛け口の右側にはめ込みます。



4 ナイロンコードを引っ張り、コードのストッパーがはまり込んでいることを確認します。



【ナイロンコードの仕様】



長期間使用しない時

警告

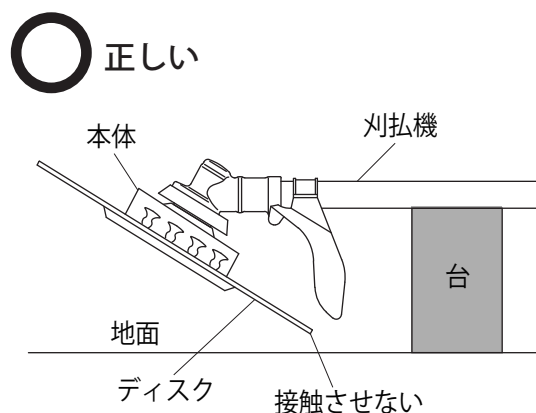
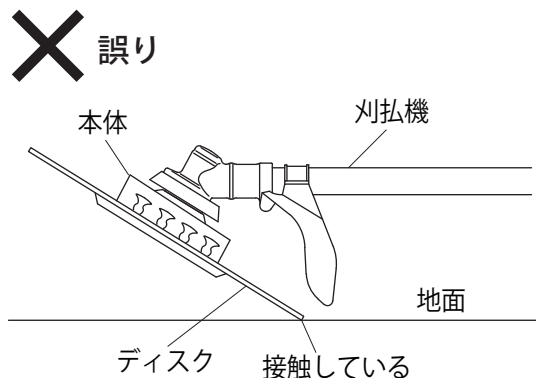
- ・安全を確保し作業を行ってください。
- ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近付かないよう配慮をお願い致します。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどをすることがありますので注意してください。

●本機を2週間以上使用しない時

- 1 燃料タンクから燃料を抜きます。
- 2 エンジンをかけ、燃料切れで停止するまで回し、キャブレター内の燃料を使い切ります。余った燃料は、密封容器に入れ、冷暗所に保管し、1か月以内に使い切ってください。
- 3 点火プラグを外し、適量（2～3滴）の2サイクルオイルをシリンダ内に入れます。
- 4 リコイルスターターを2～3回引いた後、ピストンが頂点に来たところで止めます。
- 5 点火プラグを取付けます。
- 6 点火プラグキャップを取付けます。
- 7 チョークを閉じます。
- 8 各部ボルト・ネジの破損、腐食、緩みの点検をします。
- 9 湿気やホコリが少なく、子供の手が届かない場所に保管してください。

●本機の保管方法

- 1 長期保管する場合は、各部を十分清掃及び、ベアリングにグリスを塗布し、屋内に格納してください。
- 2 ディスクを地面に接触しないようにしてください。接触する場合は下図のように台の上に置き、ディスクを地面から離して保管するか、ギヤケースから外して平らな場所に置いて保管してください。



故障と思ったら

●エンジンがかからない

症状	原因	対処
エンジンがかからない	燃料の混合比 25 : 1 以外や 25 : 1 ~ 50 : 1 など幅を持った混合燃料を使用している	25 : 1 の混合燃料に交換
	不良燃料や水などが混入した燃料を使用している	25 : 1 の新しい混合燃料に交換
点火プラグに火花が出ていない ※火花の確認方法は、P.27 参照	点火プラグが燃料で濡れている	点火プラグの先端を拭き取る
	点火プラグ不良	交換 (P.27 参照)
	点火プラグ・キャップ接続不良	確実に接続
	イグニッションコイルの不良	交換
キャブレターに燃料が来ていない	燃料が入っていない	燃料を入れる
	燃料ホースの詰まり、漏れ	ホース清掃、交換
	燃料タンクの錆び又は、異物混入による詰まり	交換、フィルタ清掃
キャブレターに燃料は来ているが、エンジン内に燃料が来ていない	キャブレター詰まり (ニードル・バルブ固着)	キャブレター分解掃除

●エンジンはかかるが、回転があがらない

	エアフィルタの汚れ	清掃又は交換 (P.26 参照)
	キャブレターの調整不良	調整 (P.26 参照)

●燃料やオイルが漏れる

	ゴムパッキンが変形、または硬化	パッキンを外して、再度付け直す又は交換
--	-----------------	---------------------

●アクセルを放してもディスクが回る

	キャブレターの調整不良	調整 (P.26 参照)
	アイドリングの回転数が高すぎる	調整 (P.26 参照)
	アクセルワイヤ (アウト) が外れている	調整 (P.16 参照)

●異常振動が出る

	プラッターの取付ナットが緩んでいる	増し締めする
	プラッターのディスクが変形・破損している	交換
	プラッターのベアリングが破損している	交換
	1本のナイロンコードが無くなっている	2本とも新しいナイロンコードに交換

消耗品一覧・ご注文

商品名	部品番号	商品コード		価格(税抜)	注文個数
プラッターライト 300 (取付ナット、ディスク、ケース、 ナイロンコード)	-	ptl-300n		7,980 円	
プラッターライト用 ナイロンコード 20 本入り	-	ptlnc-20n		1,000 円	
リコイルスターター	-	dz4950-p40n		2,800 円	
エアフィルター	-	dz4950-p04n		500 円	
飛散防止カバーアッセンブリ (飛散防止カバー、透明飛散防止 カバー、押さえ金具)	-	7111-93200n		11,400 円	
ギヤケース	-	7117-11100n		9,400 円	
車輪ユニット	-	7122-41100n		23,800 円	

使用することで消耗する部品または劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)

※価格は改定される場合があります。

※電話・FAXでのご注文は、代金引換での販売となります。※別途送料がかかります。

代金引換手数料	
10,000 円未満	324 円
10,000 円～ 30,000 円(税別)のご注文	432 円

送料	
10,000 円以上(税別)のご注文	無料
10,000 円未満(税別)のご注文	一律 800 円

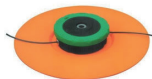



★FAX でのご注文の場合は、上部表右の注文個数を記入し、下記に必要事項をご記入の上送信してください。

FAX.0276-55-2276

記入日	平成	年	月	日
-----	----	---	---	---

お客様情報			
フリガナ			
氏名 会社名	様		
ご住所 お届け先	〒	—	
電話番号		FAX 番号	

オプション一覧・ご注文

商品名	部品番号	商品コード		価格(税抜)	注文個数
プッターリング (チップソーを取り付ける場合に必要です)	-	ptringn		1,000 円	
チップソー 280mm (取り付けるには↑プッターリングが必要)	-	204k280sn		2,300 円	
プッター楽ネオ 300 (刈幅 350mm)	-	ptrn-300n		7,980 円	
プッター楽ネオ 350 (刈幅 400mm)	-	ptrn-350n		8,980 円	
プッター楽ネオ 400 (刈幅 450mm)	-	ptrn-400n		9,980 円	
プッター楽ネオ用 ナイロンコード 1m×10 本入り	-	ptrnc-10n		1,000 円	

使用することで消耗する部品または劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープイン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等

※価格は改定される場合があります。

※電話・FAXでのご注文は、代金引換での販売となります。※別途送料がかかります。

代金引換手数料	
10,000 円未満	324 円
10,000 円～ 30,000 円(税別)のご注文	432 円

送料	
10,000 円以上(税別)のご注文	無料
10,000 円未満(税別)のご注文	一律 800 円

★FAX でのご注文の場合は、上部表右の注文個数を記入し、下記に必要事項をご記入の上送信してください。

FAX.0276-55-2276

記入日	平成	年	月	日
-----	----	---	---	---

お客様情報			
フリガナ			
氏名 会社名	様		
ご住所 お届け先	〒	—	
電話番号		FAX 番号	

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下弊社とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。

1. 保証内容

お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下保証修理とする) 保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

2. 保証の期間

商品発送日から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

3. 保証修理の受け方

まずは弊社へ電話またはメールにてご連絡いただきますようお願いいたします。

症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

返送となった場合、商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

保証修理の対象であっても、往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

4. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12) ご購入いただいた販売店または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

5. 別扱いの保証

部品メーカーが製造した部品は部品メーカーが定めた保証規約に従って保証されます。

6. 保証の適用

本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した場合、その時点で保証は終了いたします。

本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。

■アフターサービスについて■

1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

■部品について■

1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2. 在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
3. 生産終了品につきましては、お取り寄せ不可の場合がございます。
4. 仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合がございます。
5. 仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性がございます。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様の負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。



⑤お見積り提示。
⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様



①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理^{*1}か、引取り修理^{*2}か、出張修理^{*3}かを相談させていただきます。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は保証内容についてページをご確認ください。

■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①商品名
- ②型式
- ③故障の状況
- ④購入サイト、年月日
- ⑤お名前
- ⑥ご住所
- ⑦電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ先
ハイガー産業株式会社 TEL:0276-55-2275 FAX:0276-55-2276
メール：support@haige.jp

※販売・修理店にお問い合わせの場合は、裏表紙をご覧ください。

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なります。お電話でお問い合わせいただくか、
下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト <http://www.haige.jp/agency.html>

本店サイト <http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト <http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

ハイガー産業 株式会社

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3 <http://www.haigeshop.net/>

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、
お手数ですが下記までお問い合わせください。

TEL.0276-55-2275 FAX.0276-55-2276 MAIL:support@haige.jp

◎営業時間:9:30~17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日

※平日12:00~13:00はお電話は繋がりません。

※スタッフ一同、迅速・丁寧な対応を心がけておりますが、季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。

誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。
お急ぎのご用件であればメールにてご連絡をいただけますと幸いです。ご協力のほど、よろしく願いたします。
FAX・メールは24時間受付けておりますが、営業時間外や弊社休業日にいただいたお問い合わせに関しましては、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。



販売・修理店